

事業者名	NPO法人 子どもの村東北						
施設の種類	児童家庭支援センター						
施設名	子どもの村東北 センターハウス						
写真	 						
所在地	仙台市太白区茂庭台二丁目16番2						
施設の特長	<p>子どもの村東北センターハウス(児童家庭支援センター)は、福岡に次ぐ日本で2番目となる子どもの村の中核施設として、東日本大震災で親を失った子どもたちや、さまざまな理由で家族と暮らせない子どもたちと育親(里親)が家族の家で家庭的環境のもと暮らす上で必要なサポートを行う機能を持つ。また、地域で暮らす里親や子どもたちの支援の拠点ともなる。センターハウスは、オフィス、実家族支援スペース、ミーティングルーム、カウンセリングルーム、村長の家、アシスタントの家、多目的ホールなどで形成されている。</p>						
利用状況	年月	児童家庭支援センターの稼働日数(日)	児童家庭支援センターの延べ利用者数(人)	用途別延べ利用者数(人)			
				里親・ファミリーホームへの専門研修	公開講座	地域支援・交流	その他(開村式等)
	平成26年12月	9	155			5	150
	平成27年1月	27	28			28	
	平成27年2月	28	82			82	
	平成27年3月	31	152		41	111	
	平成27年4月	30	169			169	
平成27年5月	31	93	30		63		
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に溶け込み利用しやすい建物になっている。</li> <li>・里親制度に関する相談など気軽に出来る。</li> <li>・専門的サポートがいつでも受けられる環境が素晴らしい。</li> <li>・個別の相談もしやすい部屋があつて良い。</li> <li>・ホールは地域住民の利用もできるところが良い。</li> <li>・里親会等での利用もできる点で、様々な相互交流の拠点となると思う。</li> <li>・震災孤児をはじめとする社会的養護の子どもたちやその養育者との交流には、来村しやすい環境とプライバシーが守られる必要があるが、それを十分満たす設計になっている。</li> <li>・村内の家族の家で暮らす育親(里親)や子どもたちへのケアについても、オフィス・ミーティングルーム・カウンセリングルーム・多目的ホール等を用途に合わせて使い分けられる点が素晴らしい。</li> <li>・建物の景観がすばらしく入りやすい点で、村外からの利用者も増加することが予想され、社会的養護・家庭養護の普及の拠点となると思う。</li> </ul>						
補助事業概要の広報資料	<a href="http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/koueki/h25/pdf/25-2-010.pdf">http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/koueki/h25/pdf/25-2-010.pdf</a>						